

医療法人社団 青寿会 フリーWi-Fi サービスの利用に関する規約

<目的>

第1条 本規約は、医療法人社団 青寿会（以下、「当法人」という。）が患者、入所者、来訪者等の利便性の向上を図ることを目的として提供するフリーWi-Fi（以下、「Wi-Fi」という。）によるインターネット接続サービス（以下、「本サービス」という。）の利用について、必要な事項を定めるものとします。

<規約の適用>

第2条 本サービスを利用するためには、本利用規約に同意する必要があります。
なお、利用者が本サービスの利用を開始された場合、本規約のすべての内容に同意いただいたものとみなします。

<利用者>

第3条 本規約でいう利用者とは、本サービスを利用するすべての者を指します。

<本サービスの内容>

第4条 利用者は、本サービスを利用してインターネットへ接続することができます。

<本サービスの利用>

第5条 Wi-Fi 機能を搭載したスマートフォン等は、利用者が準備するものとします。

- ・利用者が利用するスマートフォン等およびスマートフォン等の付属機器等に供給する電源は、利用者が準備するものとします。
- ・本サービスを利用するための通信機器等の設定および操作は利用者が行うものとします。
- ・本サービスへ接続する通信機器のセキュリティ対策や有害サイトへのアクセス制限などの必要な対策は、利用者が行うものとします。
- ・本サービスの利用料金は無料とします。ただし、利用者がインターネット上で利用した有料サービスについては、その理由にかかわらず、当該利用者が費用を負担するものとします。
- ・利用者は、本サービスの利用に際し、不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成11年法律第128号）その他関係法令等を遵守しなければなりません。
- ・本サービスの利用者は、他者の迷惑とならないよう配慮して本サービスを利用しなければなりません。
- ・本サービスを利用するための当法人への申請等は不要とします。ただし、本規約に同意しなければ利用することはできません。
- ・当法人は、本サービスについて、理由のいかんを問わず、利用者に事前の通知をすることなく、本サービス内容の全部または一部を変更することができるものとします。

- ・当法人は、本サービスについて、理由のいかんを問わず、利用者に事前の通知をすることなく、本サービスを休止または廃止することができるものとします。
- ・当法人は、前2項に規定する場合において、利用者または第三者が被ったいかなる損害についても、一切の責任を負わないものとします。

<本サービス利用に伴うセキュリティリスク>

第6条 Wi-Fi を利用するにあたり、悪意のあるサイトまたは第三者から ID やパスワード、クレジットカード情報などを盗聴される危険があります。特に重要な通信については、利用者の判断により実施してください。

<禁止事項>

第7条 利用者は、本サービスを通じて次に掲げる行為をしてはなりません。

なお、利用者が禁止事項を行うことによって他者に損害を生じさせた場合は、当該利用者の責任と費用負担で解決するものとし、当法人は一切の責任を負わないものとします。

- (1) 他者の著作権やその他の権利を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
- (2) 他者の財産やプライバシーを侵害する行為または侵害するおそれのある行為
- (3) 前2号に掲げる場合のほか、他者に不利益や損害を与える行為または与えるおそれのある行為
- (4) 誹謗中傷する行為
- (5) 公序良俗に反する行為またはそのおそれのある行為
- (6) 犯罪的行為またはそのおそれのある行為
- (7) 性風俗、宗教、政治に関する活動
- (8) ユーザ ID およびパスワードを不正に使用する行為
- (9) コンピュータウイルス等の有害なプログラムを提供する行為
- (10) 通信販売、連鎖販売取引、業務提供誘引販売取引およびその他の目的で特定または不特定多数に大量にメール送信する行為
- (11) ファイル共有ソフト等を使用し大量のデータを送受信する行為
- (12) 前各号に掲げるもののほか、法令に違反しまたは違反するおそれのある行為

<利用資格の停止・取消し>

第8条 当法人は、利用者が次のいずれかに該当する場合は、事前に通告することなく直ちに当該利用者の利用を停止もしくは取り消すことができるものとします。

- (1) 禁止事項に該当する行為をした場合
- (2) 本規約に違反した場合
- (3) その他利用者として当法人が不適切と判断した場合

<運用の中断・中止要件>

第9条 当法人は、次のいずれかに該当する場合、本サービスの運用を中断または中止できる

ものとしします。

なお、運用の中断または中止により、利用者または第三者が被った損害については、当法人はその責めを負わないものとしします。

- (1) システム保守および設備の点検工事を行う場合
- (2) 戦争、暴動、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電その他の非常事態により、本サービスの運用を通常どおり行うことができない場合
- (3) 本サービスに係るネットワークの障害や機器の故障等、やむを得ない理由がある場合
- (4) その他一時的なサービスの中断が必要と判断した場合

<免責>

第 10 条 当法人は、利用者が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等につき、いかなる保証も行わないものとしします。

- ・本サービスの提供に際し、利用者の通信機器等のコンピュータウイルス感染等による被害、データの破損、漏えい、その他本サービスに関連して発生した利用者の損害について、当法人は一切責任を負わないものとしします。
- ・利用者が本サービスへ接続しようとする通信機器の構成や設定等その他の理由により本サービスを利用できない場合があっても、当法人は一切の責任を負わないものとしします。
- ・利用者が本サービスを利用したことにより、他の利用者や第三者との間に生じた紛争等について、当法人は一切の責任を負わないものとしします。
- ・当法人は、利用者の承諾なしに、本サービスの内容を変更することができるものとしします。

<利用規約の変更>

第 11 条 当法人は、必要があると認めるときは、予告なくこの規約を変更できるものとしします。この規約の変更後に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、変更後の規約に同意したものとみなします。

<準拠法および裁判管轄>

第 12 条 本規約に関する準拠法は日本法とし、本規約または本サービスに関連して当法人と利用者間で紛争が生じた場合、下関地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

本規約は、令和 3 年 2 月 1 日から施行します。